

名大の時間

名寄市立大学令和5年度入学式

歓迎の辞

学された皆さん、誠に

におめでとうござい
ます。在学生を代表
して、心よりお祝い
申し上げます。

今日から、いよいよ
よ大学生としての生
活が始まります。こ
こから見える皆さん
の表情は、これから
始まる学生生活への
期待や希望、新たな
地での生活への不
安、夢に向かって勉
学に励もうとする決
意など、様々な感情
を抱いているように

感じます。

名寄市立大学は
「ケアの未来をひら
く」を理念に掲げて
おり、深い知識と広
い視野、そして実際
の職場で主体的に貢
献する力を身に付け
られるような講義が
多くあります。座学
だけではなく、学外
でのレクリエーショ
ンや農業体験など、
名寄というこの地を
活かした幅広い教育
を受けることができ
ます。

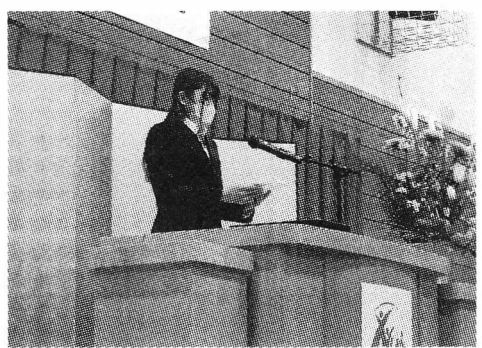
サークル活動や大
学祭、アルバイトな
どでは、学科や学年
を超えた交流が待っ
ています。また、他大
学の学生や名寄市民
の方々、さらには国
境を越えて交流を深
める学生もいます。
しかし、いまだ新型
コロナウイルスの影
響はゼロとは言え難
い状況にあります。

その中で私たちが
すべきことは、そ
のような状況に不平
不満を募らせ嘆くの

ではなく、今できる
ことの中で工夫を凝
らしながら最大限に
楽しむ方法を考える
ことではないでしょ
うか。例えば自分自
身の興味関心を追求
することは多くの出
会いや経験を得るこ
とに繋がりが、これか
らの大学生活をより
楽しく、実りあるも
のにしてくれます。

なにか行動を起こ
すことを躊躇ってし
まうときには、行動
を起こした後に広が
る世界に希望をもっ
て、一歩踏み出して
みてほしいと思いま
す。みなさんには、今
後切磋琢磨し喜怒哀
楽を分かち合ってい

が、4年間
は一見長い
ようでもとて
も短い、限
られた貴重
な時間で
す。みなさ
んが4年後
に振り返っ
たとき、名
寄市立大学
に入学して



く友人や、優しく手
を差し伸べてくれる
先輩方、教職員の方
々、そして地域の方
々がいいます。決して
一人ではありません
ん。大船に乗ったつ
もりで、様々なこと
に挑戦してほしいと
思います。
最後になります

よかったと思えるよ
うな有意義な大学生
活になることを祈念
し、歓迎の辞とさせ
ていただきます。

令和5年4月5日
名寄市立大学在学生
代表保健福祉学部栄
養学科3年
田甫真鈴